

# プレス公表（運転保守状況）

発生日	2023年11月21日		
号機	5	件名	原子炉建屋（管理区域）における水の漏えいについて（区分：Ⅲ）

## 【事象の発生】

2023年11月20日午前11時25分頃、5号機原子炉建屋地下中3階の炉水サンプリングラック室で水質分析作業を実施するため、当社社員が室外で弁の操作を行った後、室内に入ったところ、導電率計※より約1.2Lの水の漏えいを確認しました。

直ちに弁を閉めたことにより漏えいは停止しました。漏えいした水の放射エネルギーは $1.03 \times 10^5$ ベクレルでした。

なお、当社社員に放射性物質の付着は無く、水は漏えいの拡大を防止するための堰内にとどまっており、外部への放射能の影響はありません。

※導電率計：水に不純物が溶け込むと電気が流れやすくなることを利用して、導電率（どの程度電気が流れやすいか）を測定し、水質管理を行うため設置されている計器。

（2023年11月21日にお知らせ済み）

## 【原因】

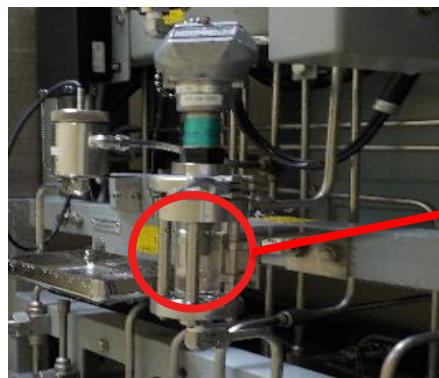
導電率計を分解して調査した結果、検出部を格納している強化プラスチック製容器背面に亀裂を確認しました。

このため、水の漏えいは当該亀裂より発生したと判断しました。

導電率計の点検に合わせて、当該容器も27か月以内に1回外観点検をしています。24年使用していたこともあり、経年劣化により漏えいに至ったものと推定しています。

## 【対策】

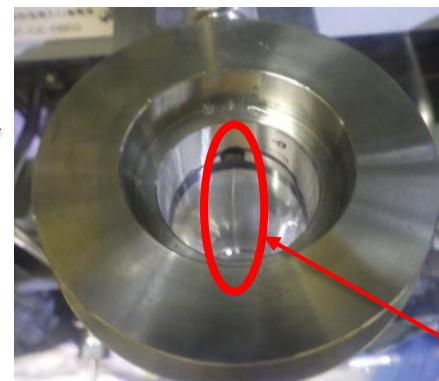
20年を経過している容器は、順次交換してまいります。



<導電率計全体>



<拡大写真>



容器背面に  
亀裂を確認

<上部からの写真>

# プレス公表（運転保守状況）

発生日

2024年9月10日

号機

-

件名

荒浜高台エリアにおけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）

## 【事象の発生】

2024年9月5日午後2時40分頃、荒浜高台エリア（非管理区域）において、緊急時の電源ケーブル敷設訓練の一環として、ケーブルジャッキにケーブルドラムを持ち上げる作業を実施していたところ、腰痛を訴え、自立歩行が困難な状態となったため、業務車にて医療機関へ搬送しました。

## 【対応状況】

病院で診察の結果、「第一腰椎圧迫骨折」と診断されました。

今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。

（2024年9月10日にお知らせ済み）

②

## 【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

---

号機	6	件名	中央制御室換気空調系給気エアフィルタ破損について（区分：Ⅲ）	発生日	2023年8月8日
号機	6	件名	廃棄物処理建屋（管理区域）における水たまりの発見について（区分：Ⅲ）	発生日	2024年2月16日 2024年5月30日

## 不適合情報

2024年8月7日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	高電導度廃液系収集ポンプ出口導電率計サンプル戻り弁(B)の開閉表示が、全閉とならないことを確認した。位置検出スイッチの動作不良と推定。当該スイッチを交換。	2024/08/01	
2	1号機	高圧炉心スプレー系非常用ディーゼル発電機点検において、始動空気配管の接続部に微少な空気の漏えいを確認した。当該配管を交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/08/01	
3	1号機	高圧炉心スプレー系非常用ディーゼル発電機点検において、動作確認ハンドルと安全弁をつなぐモースワイヤーに破損を確認した。当該ワイヤーを交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/08/01	
4	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/04	
5	2号機	非常用ディーゼル発電機(B)冷却水配管水圧試験において、過給機下のボルト部から冷却水が滴下していることを確認した。ボルトに止水剤を塗布し仮復旧済み。当該部のガスケットを交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/07/31	
6	5号機	原子炉建屋付属棟(非管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/04	
7	6号機	サービス建屋(非管理区域)西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/04	
8	7号機	タービン建屋1階(非管理区域)の密封油真空ポンプ(A)軸封部の油の滴下量が、オイルシール交換の管理値を超えていることを確認した。拭き取り実施済み。当該オイルシールを交換。	2024/08/01	
9	7号機	消火設備点検において、小容量電源盤消火設備(2箇所)消火剤噴出起動用チューブの圧力が低下していることを確認した。電源盤近傍に消火器を追加配備済み。当該事象の原因を調査し対応を検討。なお、感知器の機能に問題はなく、火災監視に影響なし。	2024/08/02	

## 不適合情報

2024年8月8日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	原子炉建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/03	
2	2号機	原子炉建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/04	
3	3号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋付属棟中地下4階(管理区域)高電導度廃液系バルブ室(A)の感知器異常の警報の発生を確認した。現場に炎や煙のないことを確認済み。調査の結果、感知器の不具合によるものと判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/08/02	
4	5号機	タービン建屋2階(管理区域)東側の所内用空気圧縮系柱コネクション止め弁に仮設弁が取り付けられており、管理図面と相違していることを確認した。管理者表示がなく、使用されていないことから不要弁と判断。当該仮設弁を撤去。	2024/07/30	
5	5号機	大湊側補助ボイラー(4B)に、サンプリング装置缶水自動減圧機構異常の警報の発生を確認した。警報解除および復旧操作により通常状態に復旧済み。当該事象の原因を調査し対応を検討。	2024/08/04	
6	6号機	柏崎消防本部による作業現場の臨検において、火気作業現場(2箇所)近傍に消火器が配備されないまま作業を行っていたことが確認された。ただちに消火器を配備させるとともに、配備の徹底を指示。当該事象に関係者に周知し注意喚起。	2024/07/30	
7	7号機	中央制御室プロセス計算機監視画面に、低圧ドレンポンプ(B)吐出弁が開閉を繰り返している表示があることを確認した。調査の結果、弁は閉状態で動作しておらず、絶縁抵抗測定にも異常がないことを確認。弁動作スイッチまたは制御回路の異常と推定。当該事象の原因を調査し、対応を検討。	2024/08/04	
8	その他	タンクローリー車の車検点検において、後輪駆動部カバーに錆・腐食があることを確認した。当該箇所を修理し車検を受検。	2024/08/06	

## 不適合情報

2024年8月9日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	取水電源室パッケージエアコンの吹き出し口が、運転中にもかかわらず閉状態であることを確認した。吹き出し口駆動部モーターの故障と判明。当該エアコンを交換。	2024/08/05	
2	2号機	火災監視システム(火災検知器と監視カメラとの連動システム)で、雑固体廃棄物焼却設備建屋中2階電気室をカメラ監視できなくなったことを確認した。当該事象の原因を調査し対応を検討。なお、他のカメラに問題はなく、監視に影響なし。	2024/08/04	
3	2号機	原子炉建屋(管理区域)南東側階段に、誘導灯(2箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/05	
4	5号機	計装用圧縮空気系除湿装置(B)入口弁に、シートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2024/07/31	
5	5号機	計装用圧縮空気系除湿装置プレフィルタ(A)出口弁に、シートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2024/07/31	
6	5号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋2階(非管理区域)クリーン通路の火報注意報の発報を確認した。現場を確認し炎や煙がないことから、感知器の誤動作と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/08/05	
7	その他	荒浜側高台南側に配備している展張車の右前輪付近から、プレーキオイルの漏えい(約10cc)を確認した。吸着マットで拭き取りおよび中和剤を散布済み。当該展張車を修理。なお、プレーキオイルの構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2024/08/02	

## 不適合情報

2024年8月16日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	荒浜側補助建屋洗濯廃液排水槽ポンプ(B)を起動したところ、ポンプ(A)電動機ファンが逆回転したことを確認した。逆止弁の動作不良により排水がポンプ(A)に逆流し、逆回転させたものと推定。当該逆止弁を点検・修理。	2024/08/07	
2	6号機	高電導度廃液系濃縮装置ノ脱塩塔出入口導電率記録計ディスプレイ・キーボードのヒンジ部が破損したことを確認した。経年劣化によるものと推定。ディスプレイ・キーボードを交換。	2024/08/05	
3	6号機	原子炉補機冷却水(C)系熱交換器室の海水ストームドレン排水槽上蓋に腐食を確認した。当該上蓋を修理。	2024/08/07	

## 不適合情報

2024年8月19日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	タービン建屋1階(管理区域)北側の所内蒸気戻り系凝縮水排水装置入口弁の温度低下を確認した。所内蒸気系母管凝縮水排水装置の動作不良と推定。当該排水装置を点検・修理。	2024/08/13	
2	3号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機室(A)の冷媒ガス濃度検知警報装置に、トラブルランプの点灯および警報が発生していることを確認した。流量スイッチのずれまたは断線によるものと推定。当該流量スイッチを交換。	2024/08/09	
3	6号機	サービス建屋北側壁面(屋外)の配管用サポート金具(複数)に、腐食を確認した。当該金具を交換。	2024/08/06	
4	6号機	原子炉補機冷却水系(C)放射線モニタ記録計に、記録紙の巻き取り不良を確認した。記録紙押さえ部の歪みと判明。予備記録計と交換し仮復旧済み。当該記録計を交換。	2024/08/02	



## 不適合情報

2024年8月20日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	直流125V(A)蓄電池の定例点検において、No. 39セルの電解液比重が管理値を下回っていることを確認した。不良セル数が交換基準(全体の8%)に達していないため継続監視。なお、単電池電圧は管理値内で、蓄電池の機能に問題なし。	2024/08/08	
2	4号機	燃料取替機が東西方向に動作しなくなったことを確認した。燃料取替機が動作制限範囲を超えたことによるものと推定。当該事象の原因を調査。	2024/08/11	
3	5号機	発電機置換用窒素ガスボンベ圧力計器元弁の上流継手部に、微少なガスの漏えいを確認した。当該箇所を点検・修理。	2024/08/05	
4	5号機	タービン建屋大物搬入口扉を閉できないことを確認した。調査の結果、扉が腐食により傾き、門が位置検出スイッチを動作させていないことが判明。当該扉の傾きを調整し回復旧済み。当該事象の対応方法を検討。	2024/08/06	
5	5号機	放射性廃棄物処理設備濃縮廃液系シール水ポンプ(B)オイルレベルゲージの隙間から、微少な潤滑油の漏えい(約2cc)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該箇所を点検・修理。	2024/08/08	
6	6号機	タービン建屋1階(非管理区域)海水熱交換器エリアA系非常用電気品室において、保安電話の留具が破損し、脱落していることを確認した。当該電話機を交換。なお、通話機能に問題なし。	2024/08/07	
7	6号機	サービス建屋1階(非管理区域)下着更衣室空調機(D)の結露水がドレンパンから天井裏に溢れ、天井化粧板の一部が脱落したことを確認した。空調機ドレンパン排水配管の詰まりと推定。当該配管を点検・清掃。	2024/08/07	
8	6号機	トランスヤード(屋外)排水槽の水位上昇を確認した。調査の結果、排水ポンプが起動水位を超えても自動起動せず、警報も発報していないことから、水位検出スイッチの動作不良と推定。当該スイッチを交換。なお、手動でのポンプ起動が可能のため、排水への影響なし。	2024/08/07	
9	6号機	原子炉建屋3階(非管理区域)北側エレベーター脇において、保安電話の留具が破損し、脱落していることを確認した。当該電話機を交換。なお、通話機能に問題なし。	2024/08/08	
10	6号機	コントロール建屋(非管理区域)西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/14	

## 不適合情報

2024年8月22日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/14	
2	1号機	コントロール建屋地下3階(管理区域)北西コーナーの非放射性ドレン移送系配管に、微小な孔の発生および床面に水溜まり(約20cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。止水カップリングを取り付け応急処置済み。当該配管を交換。	2024/08/18	
3	3号機	タービン建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換し復旧済み。	2024/08/15	
4	3号機	原子炉建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換し復旧済み。	2024/08/16	
5	3号機	原子炉建屋(管理区域)南東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換し復旧済み。	2024/08/16	
6	7号機	原子炉格納容器水素イオン濃度制御装置サンプリング水冷却用チラーユニット(2台)について、フロン設備(第一種特定製品)の簡易点検を実施していなかったことを確認した。速やかに点検を行い異常のないことを確認済み。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2024/08/19	

## 不適合情報

2024年8月23日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 21件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	南66kV開閉所補助建屋No. 1およびNo. 4空気圧縮機に、潤滑油の変色を確認した。潤滑油に水分が混入していることを確認。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2024/08/09	
2	1号機	中央制御室防災盤に、非常用ディーゼル発電機(A)非常用送風機室の火報注意報の発生・停止を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。非常用ディーゼル発電機起動時の排気ガスを給気口から取り込んだことによるものと推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/08/13	
3	1号機	サービス建屋(管理区域)ホットラボ排風機室前階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/17	
4	2号機	所内蒸気戻り系凝縮水排水装置の排水作業において、所内蒸気系母管入口弁のシートパスを確認した。当該入口弁を点検・修理。	2024/08/14	
5	3号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/16	
6	3号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/16	
7	3号機	原子炉建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/20	
8	4号機	所内変圧器(4B)放熱器冷却フィンに、油滴の付着を確認した。調査の結果、放熱器から絶縁油が滲み出て滴下していることを確認。シール材を塗布し応急処置済み。滴下箇所に中和剤を散布し、受けパン設置済み。当該漏えい箇所を継続監視。なお、滴下箇所はコンクリート部で、構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2024/08/09	
9	4号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋付属棟地下4階(管理区域)南側通路の火報注意報が頻発したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/08/15	
10	4号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南西側階段に、誘導灯(4箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/17	
11	4号機	中央制御室において、排気筒モニタリチウムサンプルラック冷凍機(A)に温度異常の警報が発生し、停止したことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、冷凍機(B)に異常はなく測定に影響なし。	2024/08/17	
12	4号機	原子炉水サンプル分析計ラック自動減圧装置安全弁から、排水が継続していることを確認した。安全弁の開固着またはシートパスと推定。当該計器を点検・修理。なお、採水は可能なため導電率の測定に影響なし。	2024/08/13	
13	5号機	タービン建屋(非管理区域)東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/12	
14	5号機	非放射性スチームドレン移送系収集タンク(A)出口弁下流側の保温材から、水の滴下を確認した。微小な孔が発生しているものと推定。当該配管を点検・修理。なお、滴下はピット内で、構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2024/08/13	
15	5号機	サービス建屋1階(非管理区域)枢要ゲート煙感知器に、火報注意報が発生したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/08/19	
16	5号機	計装用圧縮空気系除湿装置除湿塔(C)ドレン配管に、詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	2024/08/19	
17	6号機	電動駆動原子炉給水ポンプ(A)に、シール水ストレナー差圧高の警報の発生を確認した。差圧計の不具合と推定。当該差圧計を交換。	2024/08/12	

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
18	6号機	中央制御室防災盤に、サービス建屋ロビー感知器異常の警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/08/18	
19	6号機	原子炉区域給排気隔離弁点検において、アキュムレーター(蓄圧器)(A)点検口およびアキュムレーター(蓄圧器)(B)本体、給気隔離弁(A)空気フィルタ下流のねじ込み部に、微量な空気の漏えいを確認した。当該箇所を修理。なお、弁閉動作は規定時間内のため、機能に影響なし。	2024/08/19	
20	6号機	タービン建屋(非管理区域)循環水ポンプエリア北側階段に、誘導灯(2箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/16	
21	その他	発電所構内一般排水路の定期水質分析において、No. 7排水路の大腸菌群数が法令基準を逸脱していることを確認した。調査の結果、自然由来の大腸菌群を検出したものと推定。事象の発生について長岡地域振興局に連絡済み。	2024/08/19	

## 不適合情報

2024年8月26日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/12	
2	2号機	地震計が地震や近傍での作業が行われていないにもかかわらず、動作していることを確認した。当該地震計のセンサーを交換し経過観察。	2024/08/21	
3	3号機	燃料取替機点検の主ホイスト試験において、荷重検出装置表示値に変動(ふらつき)および指示値のずれを確認した。当該検出装置を交換。	2024/08/19	
4	3号機	サービス建屋ホットラボ室の純水補給水系配管減圧弁後弁に、シートパスを確認した。当該減圧弁後弁を点検・修理。	2024/08/19	
5	4号機	高圧電源盤(4A-1(2A))停止操作において、赤-黒相の不足電圧継電器が動作しないことを確認した。表示器または継電器本体の不良と推定。当該表示器および継電器を点検・修理。	2024/08/19	
6	5号機	大湊側補助ボイラー建屋屋上(屋外)の排風機、操作盤架台、中継端子箱に腐食を確認した。当該箇所を修理。	2024/08/19	
7	6号機	海水モニタ定期点検の線源(Cs-137)照射によるピーク確認において、指示値が判定基準を逸脱していることを確認した。当該モニタを点検・調整し復旧済み。過去の測定結果について影響評価を実施。	2024/08/21	
8	その他	補助建屋冷水ポンプ(B)電動機の赤外線温度測定において、軸受およびケーシングの温度が基準値を超えていることを確認した。モーター内の潤滑用グリス不足と推定。当該モーターを点検・修理。	2024/08/19	
9	その他	荒浜側高台ヤードの可搬型代替注水ポンプ下部に、冷却水の漏えい(約10cc)を確認した。調査の結果、ラジエーターとホースの接続部からの漏えいと判明。受けパン設置済み。当該ポンプを点検・修理。	2024/08/22	

## 不適合情報

2024年8月27日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋地下3階(管理区域)更衣室(制御棒駆動機構補修室)の感知器異常の警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/08/23	
2	その他	荒浜側高台ヤードの可搬型代替注水ポンプ(消防車)下部に、冷却水の漏えい(約10cc)を確認した。調査の結果、ラジエーターとホースの接続部からの漏えいと判明。受けパン設置済み。当該ポンプを点検・修理。	2024/08/23	

## 不適合情報

2024年8月28日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/25	
2	6号機	高圧炉心注水系ポンプ(B)室空調機冷却水入口弁ハンドル押さえナットのネジ山が摩耗し、操作時にハンドルが脱落することを確認した。当該弁を点検・修理。	2024/08/21	
3	その他	固体廃棄物貯蔵庫1棟屋上(非管理区域)空調機械室に、結露水と思われる水溜まり(約160cc)があることを確認した。空調機ドレン配管の詰まりによるものと判明。仮設ドレン配管を設置。当該ドレン配管を点検・清掃。	2024/08/20	

## 不適合情報

2024年8月29日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	屋外排水系トレンチの端子箱に腐食を確認した。当該端子箱を交換。	2024/08/19	
2	2号機	低電導度廃液系ろ過器逆洗水受タンク(A)の攪拌機が起動/停止を繰り返していることを確認した。液位計出力側の伝送不良と推定。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2024/08/22	
3	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北東側固化系階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/24	
4	5号機	中央制御室防災盤に、サービス建屋地下中2階(管理区域)ホットシャワードレン系タンク室の感知器が火報注意報を発生/停止したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/08/24	
5	5号機	廃棄物処理設備制御室において、制御装置故障および中央伝送制御盤異常ランプが点灯していることを確認した。調査の結果、基板の不良と推定。当該基板を交換。	2024/08/25	
6	6号機	廃棄物処理建屋地下3階(管理区域)復水補給水系ポンプ室の水密扉を全閉しても、開ランプが消灯せず警報ブザーの鳴動も停止しないことを確認した。位置検出スイッチの動作不良と推定。当該検出スイッチを点検・調整。	2024/08/24	
7	6号機	燃料取替機耐震強化工事において、仮置していた交換部品のチェッカープレートが機器仮置プール内に落下していることを確認した。当該事象の原因を調査し、対応策を検討。なお、当該チェッカープレートは回収済みで、機器仮置プールライニングへの健全性確認を実施。	2024/08/24	
8	その他	固体廃棄物処理設備モルタル貯蔵槽レベル計が、動作していないことを確認した。当該レベル計を点検・修理。	2024/08/21	
9	その他	荒浜側補助ボイラー建屋No. 2ボイラー室空調排水ポンプ制御盤に、ルーファン2の故障ランプの点灯および電源回路の絶縁抵抗値が低下していることを確認した。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2024/08/24	
10	その他	7号機原子炉建屋南側(屋外)の安全対策工用高圧電源盤点検後に受電操作を行ったところ、5号機高圧電源盤(5B-2(7B))が自動停止したことを確認した。現場の電源盤を確認し、焦げや煙、ヒューズの溶断などが無いことを確認済み。当該事象の原因を調査し、対応策を検討。	2024/08/25	



## 不適合情報

2024年8月30日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室監視用テレビモニタ装置に、タービン補機冷却海水系ストレーナー制御盤の映像が表示されないことを確認した。当該モニタ装置を点検・修理。	2024/08/28	
2	7号機	原子炉建屋最上階(管理区域)使用済燃料プールキャスケピット底部に、異物(シート片、浮遊物)を確認した。当該異物を回収済み。なお、異物による系統への影響なし。	2024/08/24	

## 不適合情報

2024年9月2日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋地下2階(管理区域)濃縮廃液タンク所内蒸気系入口圧力調整弁出口ドレン弁に、微少なシートパスを確認した。当該ドレン弁を点検・修理。	2024/08/26	
2	3号機	非放射性スチームドレン移送系収集タンク廻りのサポート類に、腐食を確認した。当該箇所を修理。	2024/08/19	
3	5号機	タービン建屋西側(屋外)軽油移送ポンプ建屋(A)の屋根側面に、腐食を確認した。当該箇所を修理。	2024/08/27	
4	5号機	タービン建屋西側(屋外)軽油移送ポンプ建屋(B)の屋根側面に、腐食を確認した。当該箇所を修理。	2024/08/27	
5	6号機	計装用圧縮空気系空気圧縮機(B)無負荷運転において、気水分離器の圧力が設定値より低いことを確認した。シリンダー内吐出弁のシートパスと推定。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2024/08/26	
6	6号機	非常用ディーゼル発電機(B)分解点検において、気筒内の各部品に腐食があることを確認した。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2024/08/24	
7	6号機	原子炉建屋付属棟消火系第2ライザー管ドレン弁に、微少なシートパスを確認した。当該ドレン弁を点検・修理。	2024/08/28	

## 不適合情報

2024年9月3日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋～補助建屋間トレンチの所内蒸気戻り系ストレナーードレン弁に、微少なシートパスを確認した。ドレン配管に止水キャップを取り付けし閉塞。当該ドレン弁を点検・修理。	2024/08/28	
2	1号機	CVケーブル(電力ケーブル)東側トレンチ(屋外)排水槽ポンプ運転時に、空気抜き配管から水が噴出していることを確認した。調査の結果、当該配管の腐食によるものと判明。養生テープにて仮復旧済み。当該配管を修理。	2024/08/27	
3	1号機	海水熱交換器建屋給気/排気ルーバ防潮板の排水口逆止弁に、腐食を確認した。当該逆止弁を修理。	2024/08/28	
4	1号機	原子炉建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/29	
5	4号機	中央制御室において、原子炉建屋原子炉棟制御棒駆動機構水圧制御ユニットエリアの放射線レベル高警報が発生/解除を繰り返していることを確認した。当該エリアでモニタに影響を与える作業が行われていないことを確認。警報が継続したことからエリアモニタでの測定を停止し代替測定を実施。当該事象の原因を調査。なお、他のモニタに異常がないことを確認済み。	2024/08/28	
6	5号機	軽油タンク泡消火設備点検の泡放出試験において、泡原液貯蔵タンク配管に微小な孔の発生を確認した。補修材および養生テープにて仮復旧。なお、化学消防車、泡備蓄車の配備により消火機能に影響なし。当該配管を交換。	2024/08/29	

## 不適合情報

2024年9月4日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 18件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	補助建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/31	
2	1号機	補助建屋冷水ポンプの運転切り替えにともない冷凍機(B)を停止したところ、再起動できないことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2024/08/28	
3	1号機	サービス建屋1階(非管理区域)換気空調冷却水系配管の保温材が劣化し、配管に発生した結露水が滴下していることを確認した。受けパン設置済み。当該保温材を交換。	2024/08/23	
4	2号機	原子炉建屋(管理区域)南東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/31	
5	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北東側固化系階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/31	
6	2号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋付属棟地下5階(管理区域)真空清掃設備室の火報注意報が発生したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。感知器の不具合と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/08/31	
7	3号機	非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ(A)室内の雪囲い壁梁部に、発錆を確認した。当該箇所を修理。	2024/08/30	
8	3号機	非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ(B-1)室内の雪囲い壁梁部に、発錆を確認した。当該箇所を修理。	2024/08/30	
9	3号機	非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ(B-2)室内の雪囲い壁梁部に、発錆を確認した。当該箇所を修理。	2024/08/30	
10	3号機	原子炉建屋最上階(管理区域)使用済燃料プールキャスケット底面に、異物(シート片、繊維、浮遊物)を確認した。当該異物を回収済み。なお、異物による系統への影響なし。	2024/08/27	
11	3号機	中央制御室防災監視盤に、サービス建屋1階(非管理区域)風除室の火報注意報が発生したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。感知器の不具合と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/08/28	
12	5号機	海水熱交換器建屋給気処理装置フィルタ(2枚)に破損を確認した。当該フィルタ(全数)を交換。	2024/09/02	
13	6号機	中央制御室排風機(B)電動機点検において、軸受収容ケースの嵌め合い寸法が管理値を逸脱していることを確認した。当該収容ケースを修理。	2024/08/28	
14	6号機	タービン建屋地下1階(管理区域)で作業中の協力企業作業員のβγ線用ポケット式線量計が、連続して鳴動したため退域し線量計を確認したところ、0.01mSv(γ線)が記録されていたことを確認した。作業場所の線量はごく低い値であり、線量計の誤作動と推定。当該線量計の使用を禁止。作業員の線量を評価し修正。	2024/08/28	
15	6号機	大湊側消火系圧力調整ポンプが、起動停止を繰り返していることを確認した。調査の結果、ドレン弁が微開状態であったことから、微量な水の流出による圧力低下によるものと判明。当該事象の原因を調査。	2024/08/24	
16	6号機	中央制御室防災監視盤に、サービス建屋1階(非管理区域)玄関ホールの火報注意報が発生したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。感知器の不具合と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/08/31	
17	6号機	原子炉区域・タービン区域送風機室の機器排水口に、空調ユニットからの結露水が溜まっていることを確認した。調査の結果、排水配管の詰まりと推定。当該配管を点検・清掃。	2024/08/31	

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
18	7号機	復水ろ過装置逆洗水移送ポンプ吐出移送絞り弁の閉操作時、ハンドル留具(ピン)が折損したことを確認した。当該ハンドルを交換。	2024/08/29	

## 不適合情報

2024年9月5日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	泡原液貯蔵タンク(屋外)の混合器に、腐食を確認した。当該箇所を修理。	2024/08/30	
2	4号機	電解鉄イオン注入系海水供給ポンプケーシングの補修跡から、微量な水の滲みが再発していることを確認した。受けパン設置済み。当該孔を修理。	2024/08/30	
3	5号機	緊急時対策要員待機場所陽圧化装置(カードルNo. 35)の圧力低下にともない、代替ポンペ(カードルNo. 96)に切り替えたところ、15本のうち1本のポンペ付属弁が閉状態で固着していることを確認した。当該弁を点検・修理。なお、予備のポンペで必要本数を確保済み。	2024/09/03	
4	その他	水処理建屋空調機盤に、電源室空調結露水警報ランプが点灯していることを確認した。冷媒管の保温材が劣化し、結露水(約15cc)がドレン受けに溜まっていることを確認。拭き取り実施済み。当該冷媒管の保温材を修理。	2024/08/30	

## 不適合情報

2024年9月6日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	軽油タンク(B)泡消火設備給水配管ドレン弁に、弁本体および配管の腐食を確認した。当該弁および配管を補修。	2024/09/02	
2	3号機	3号機および1号機の中央制御室において、低起動変圧器(3SB)66kV遮断器O3SB空気圧低の警報の発生を確認した。調査の結果、安全措置実施時期の重複により空気供給が遮断されたことが判明。空気供給を復旧し圧力が復帰したことを確認済み。	2024/09/03	
3	4号機	可燃性ガス濃度制御室扉を開できなくなったことを確認した。調査の結果、施錠機構部のバネの損傷を確認。当該機構部を修理。	2024/09/03	
4	6号機	高圧タービンリークオフ弁(A)電動部点検において、電気ボックス内のギア位置検出スイッチ周辺に、油滲みを確認した。拭き取り実施済み。当該検出スイッチを修理。	2024/08/30	
5	7号機	海水熱交換器エリア送風機の運転切り替え(A→B)において、送風機(A)の逆流防止ダンパーが閉しないことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2024/09/01	

## 不適合情報

2024年9月9日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	電気油圧式制御装置が停止中にもかかわらず、油タンクの油面が上昇していることを確認した。当該事象の原因を調査。	2024/08/31	
2	3号機	取水口除塵装置用門型クレーン点検において、走行限界位置検出スイッチ(南側)のレバーが破損していることを確認した。当該スイッチレバーを交換。	2024/09/03	
3	5号機	格納容器雰囲気モニタ点検において、A系の位置保持型スイッチの動作不良を確認した。当該スイッチを修理。	2024/08/23	
4	5号機	中央制御室において、発電機室素ガスポンベ圧力低の警報の発生を確認した。調査の結果、現場圧力指示値は警報設定値以上であることから、圧力計指針のずれと推定。当該圧力計を点検・校正。	2024/09/02	
5	5号機	原子炉建屋付属棟(非管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/09/04	
6	5号機	中央制御室防災監視盤に、サービス建屋3階(非管理区域)送風機室の火災注意報が発生したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/09/04	



## 不適合情報

2024年9月10日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋地下2階(管理区域)北側トレンチ内の雑用水系配管に、微小な孔(3箇所)の発生および微量な水の滴下(約0.4cc、汚染なし)を確認した。当該配管を交換。	2024/09/01	
2	5号機	発電機軸受室注入用窒素ガス圧力の低下にともなう漏えい調査において、圧力調節弁(A)後弁の弁棒付け根部に微量な漏えいを確認した。当該後弁を修理。	2024/09/03	
3	6号機	サービス建屋2階(非管理区域)現場執務室の天井から、水の滴下を確認した。調査の結果、天井裏に設置されている計器校正施設エリア空調機(J)の排水受け配管が詰まり、結露水が溢れていることを確認。当該配管を清掃。	2024/09/03	
4	7号機	電解鉄イオン注入系の原子炉補機冷却海水系(B)流量調節弁を閉操作しても、流量計の指示値が変動しないことを確認した。他の流量計指示値は変動することから、注入流量計の指示不良と推定。当該流量計を点検・修理。	2024/09/04	
5	7号機	タービン建屋南側(屋外)のガスタービン発電機車燃料移送設備(弁、配管、配管サポート)に、発錆を確認した。当該箇所を修理。	2024/09/06	
6	その他	補助建屋冷水ポンプ(A)電動機の温度測定において、軸受(負荷側、反負荷側)の温度が前回測定時より上昇していることを確認した。温度測定を継続し経過観察。当該事象の原因を調査。	2024/08/30	

## 核物質防護に関する不適合情報

2024年8月19日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

- 1. 公表区分Ⅰ            0件
- 2. 公表区分Ⅱ           0件
- 3. 公表区分Ⅲ           0件
- 4. 公表区分その他      1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器の機器の一部が、破損していることを確認した。 検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/1/23	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。  
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

## 核物質防護に関する不適合情報

2024年8月26日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

- 1. 公表区分Ⅰ            0件
- 2. 公表区分Ⅱ           0件
- 3. 公表区分Ⅲ           0件
- 4. 公表区分その他       8件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護設備の排水ポンプが、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、上記による防護措置への影響はなかった。	2023/5/22	
2	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2024/6/29	
3	監視用の照明が、正常に点灯しないことを確認した。 監視機能は維持。	2024/7/6	
4	調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/7/6	
5	協力企業作業員より、入構証を紛失したとの連絡があったことから、当該入構証の無効化措置を実施した。 また、関係者に対し、入構証の取り扱いルールについて再教育を行った。 なお、後日、当該入構証は発見され、不正使用された形跡も確認されなかった。	2024/7/8	
6	核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/7/12	
7	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作を繰り返すことを確認した。 検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/7/25	
8	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2024/8/1	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。  
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

## 核物質防護に関する不適合情報

2024年9月2日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、近傍での補修作業中に、誤って当該検知器へ接触し警報発生につながったことから、当該箇所を調整し、正常な状態に復旧した。 また、作業手順を見直すとともに、関係者へ注意喚起を実施した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2024/7/29	

- 4. 公表区分その他 4件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器の部品の一部に破損を確認したことから、当該破損箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、侵入検知機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2024/1/29	
2		2024/6/16	
3	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2024/2/13	
4		2024/7/27	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。  
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

## 核物質防護に関する不適合情報

2024年9月9日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックをご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 2件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、鳥の接触により検知範囲にずれが生じていたことから、検知範囲を修正し、固定を強化するとともに、忌避対策を実施した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2024/6/12	
2	核物質防護に関する秘密情報を持ち出す際は、マニュアル指定の台帳での管理を求めているが、異なる様式の台帳で管理されていたことを確認した。 調査の結果、マニュアルの理解不足によるものであったことから、関係者へマニュアルの再教育を行った。	2024/6/21	

4. 公表区分その他 6件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視カメラの画角内に干渉物があり、監視の視界を一部妨げていることを確認した。 調査の結果、干渉物は安全対策で新設された機器であったことから、当該カメラを移設し、正常な視界を確保できるよう復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/10/18	
2	核物質防護設備の付属機器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、上記による防護措置への影響はなかった。	2024/3/28	
3		2024/8/28	
4	視察者に、入域区分が申請内容より狭い一時立入り者用IDカードを渡していたことを確認した。 調査の結果、一時立入申請書に記載の入域区分を見誤っていたことから、当該申請書の入域区分を明示するとともにダブルチェックを行う運用とした。	2024/7/5	
5	侵入検知器が、一部正常に動作しないことを確認した。 検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/7/14	
6	核物質防護上の設備の鍵が施錠されていないことを確認したため、施錠を行った。 調査の結果、設備点検の作業後に施錠を失念していたことから、対策として作業時のチェックリストに施錠状態の確認を追加するとともに、関係者に周知した。 なお、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかった。	2024/8/11	

# 柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2024年9月)

2024年9月12日

## ① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4 ~ 2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定検による停止												<燃料の管理> ○ 燃料は、現在、1~7号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3 ~ 2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定検による停止												
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12 ~ 2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定検による停止												
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9 ~ 2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定検による停止												
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24 ~ 2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定検による停止												
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26~	第9回 2010.10.31 ~ 2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定検による停止												
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18 ~ 2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定検による停止												

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

## ② 発電所設備利用率(%)

(8月末現在)

8月	0.0%
2024年度累計	0.0%
運転開始後累計	38.4%

## ③ 発電所発電電力量(万kWh)

(8月末現在)

8月	0
2024年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

## ④ ドラム缶発生量(本)

(8月末現在)

当月発生本数	193
貯蔵庫累積貯蔵本数	29,035
貯蔵庫保管容量	45,000

## ⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体)

(2024年度第1四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,752
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

## ⑥ 従業員登録データ(人)

(9月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	837	2,274	52%
	刈羽村	72	205	5%
	その他	155	1,182	22%
	小計	1,064	3,661	79%
県外		130	1,097	21%
合計		1,194	4,758	-
		5,952 ※2		100%
協力企業社数(社)		656		

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

※2 参考: 9月2日(月)の構内入構者数4,336人

## ⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
9月26日	定例所長会見(予定)
10月5日・6日	サービスホールイベント
10月10日	定例記者説明会(予定)

## ⑦ 来客情報(人)

(8月末現在)

	8月	年度累計
地元	2,324	6,592
県内	920	3,397
県外	1,247	3,769
国外	19	79
合計	4,510	13,837

インターネットホームページアドレス  
[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/kk-np/index-j.html](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/kk-np/index-j.html)

東京電力ホールディングス株式会社  
 柏崎刈羽原子力発電所  
 広報部  
 0257-45-3131(代)